

事業所名		リボン第3教室				支援プログラム		作成日		2025 年		3 月		27 日	
法人（事業所）理念		「人と人を結ぶ」「心と心を結ぶ」「地域社会とつながる」（法人理念）													
支援方針		集団活動を中心に障害を持つ子どもたちの療育の場を提供しています。 学校での疲れを癒すとともに、友達と遊ぶ時のルールやマナー、気持ちの伝え方を学ぶ場となるよう考えています。 活動の中でルールを提示し、時には一緒にルールを決め、ルールのある遊びを経験し、仲良く遊べた、楽しく遊べた、と子どもたちが実感できる場を提供します。													
営業時間		月～金曜日	11 時	30 分	から	17 時	30 分	まで	送迎実施の有無		ありなし				
		土・祝・長期休暇	10 時	30 分	から	16 時	30 分	まで							
		支 援 内 容													
本人支援	健康・生活	来所時の検温や表情・動作などから利用児童一人一人の健康状態を把握し、異常時には対応します。また手洗い・うがいを励行し、状況によりマスク着用を促しています。 個人の特性に合わせながら、衣類の着脱・バッグ内の整理などの身支度や食事などの日常での基本的な生活スキル向上のための支援を行っています。													
	運動・感覚	集団活動では、体操や柔軟・体幹トレーニングなどで全身を動かすものと、お箸トレーニングや折り紙などを用いて指先を動かすものをプログラムに組み込み、能力の向上を図っています。 また食事の時や椅子に座って行う活動時には姿勢を良く保つように助言・支援しています。													
	認知・行動	はじまりの会では日付や天気・リボンで過ごす間のスケジュールを絵カードなどを用いた視覚支援も活用しながら確認しています。活動の切り替え時には時間でタイマーを鳴らすことで意識を促し、時間に合わせて行動できるように支援しています。													
	言語コミュニケーション	個々の発達に応じて、発語や語彙が少ない子どもには絵カードやひらがな表、マカトンサインなどを含めたジェスチャーを用いて伝える練習を行い、言葉を話せる子どもには気持ちの伝え方、表現の仕方を職員との会話や子ども同士のやり取りを仲介して上手にできるように支援しています。													
	人間関係社会性	はじまりの会・帰りの会や外出時などでは集団生活を行う上でのルールを日々確認しています。自分が安全に過ごすため、相手に嫌な思いをさせないため、一つ一つの内容に意味を持たせることで理解できるよう支援しています。また中学生以上の利用児童も多い為、異性も含めて年齢に適した相手との距離感を持ってもらえるように活動を含めた支援時間の中で伝えていきます。													
家族支援		送迎時や電話などで児童の支援についてやご家庭、学校での様子の情報交換を行っています。また6ヶ月に一度面談を実施しています。							移行支援		ご家族や移行先からの要望を踏まえ、移行先との情報共有を行い、合理的配慮も含めて移行に当たる環境を支援します。				
地域支援・地域連携		学校や市役所など各関係機関や他事業所、相談支援事業所との連携を行う事で、より適切な支援ができるよう図ります。							職員の質の向上		BCP研修、感染症研修、虐待防止身体拘束適正化研修などの事業所内研修や法人単位で外部講師を招いたスキルアップ研修、個別支援計画に関する支援目標などの共有・実施振り返りを行っています。				
主な行事等		お誕生日会、季節の行事（花見、七夕、夏祭り、ハロウィン、クリスマス、節分、ひな祭り等）、調理活動、買い物体験、畑での野菜作り、外出（市内外の施設イベント、体験施設、公園遊び、鑑賞会、カラオケ等）													